

---

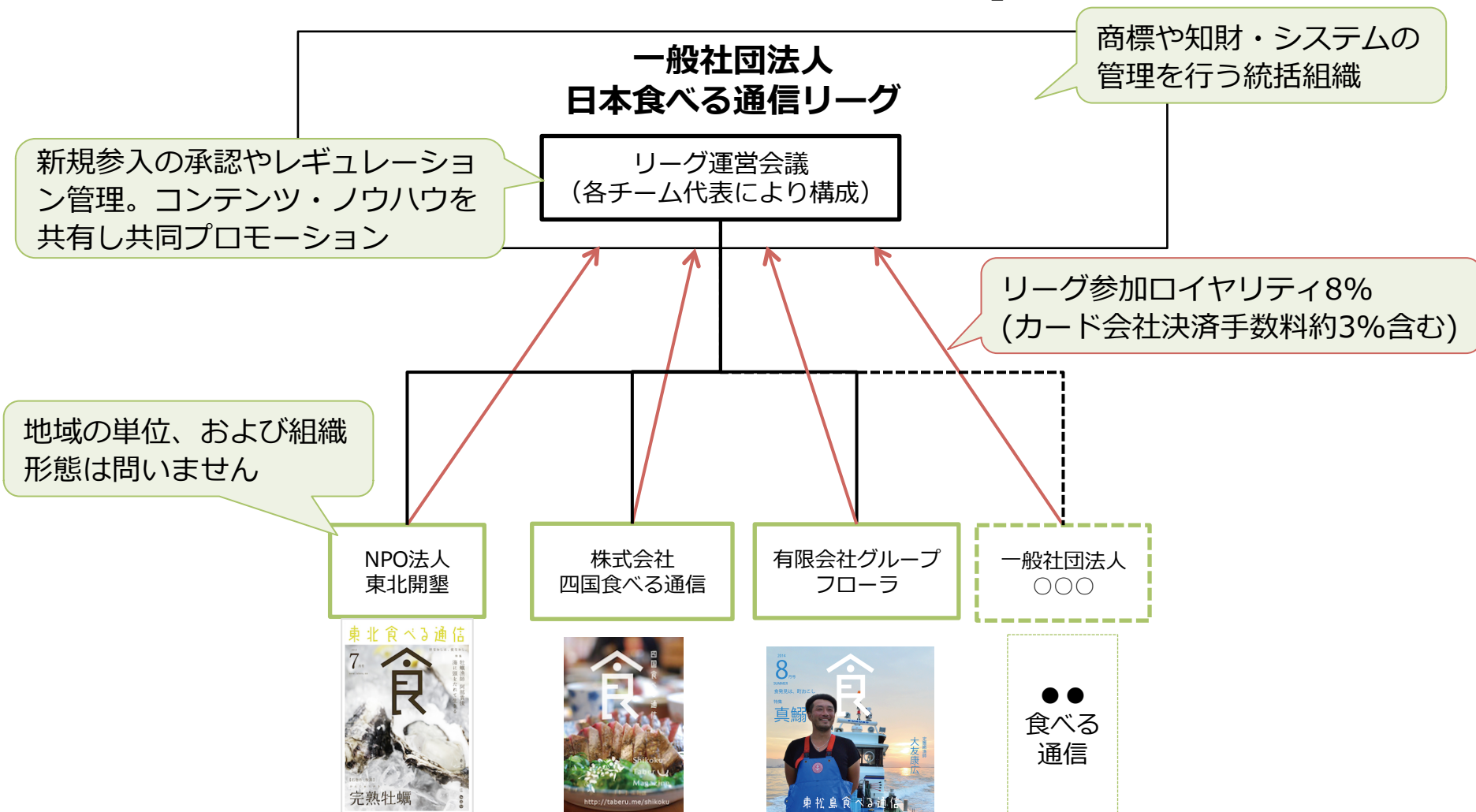
# 日本食べる通信リーグ参画のご案内

---

2018年3月  
一般社団法人 日本食べる通信リーグ

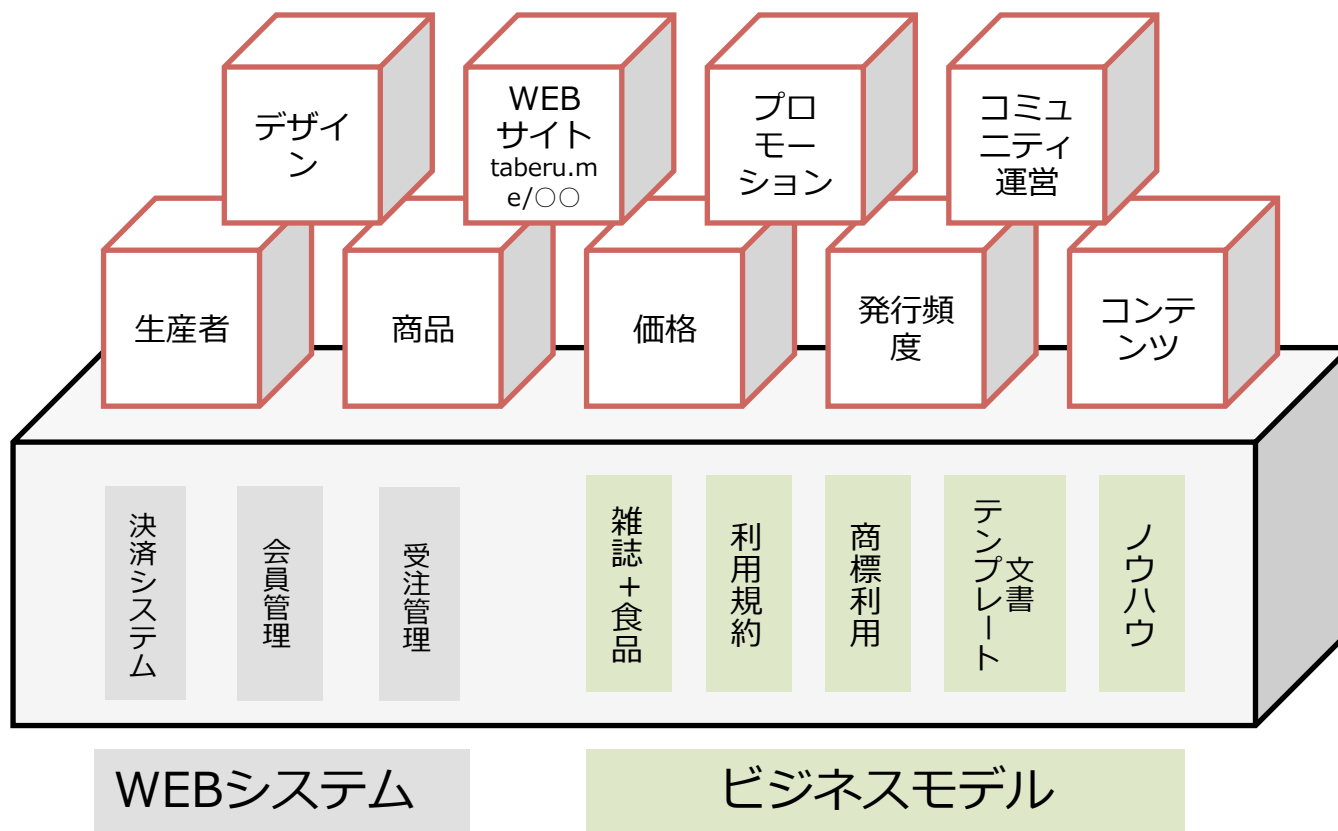
# 日本食べる通信リーグ概要

ブランドやノウハウを共有するが、上下関係のフランチャイズではなく各地域の代表者が集まって全体を運営する「リーグ形式」



# プラットフォームの共有

基本部分を除いて各地域で自由に事業設計ができます



◀各地域で自由に  
カスタマイズ  
【〇〇食べる通信】

※旧「食」ロゴ  
及び題字書体は  
今後使用不可

◀共通利用する  
プラットフォーム&  
情報・事例の共有

【日本食べる通信リーグ】

## (ご参考) 各地域の独自展開

地域ごとに発行頻度や価格、コミュニティ規模、コンセプトを設計します

### 東北



高橋博之

### 四国



ポン真鍋

### 東松島



太田将司

発行

月刊

隔月刊

季刊

価格

2,580円

3,980円

2,700円/2,000円

最大会員数

1,500人

1,000人

500~700人

コンセプト

“世なおしは  
食なおし”

“TABERU  
ON TABLE”

“食発見は  
町おこし”

↓  
社会派

↓  
楽しくワイワイ

↓  
地元感満載

# 運営母体の多様性

多様な運営主体が「食べる通信」を発行しています

分類	例
地域おこし	民間：東松島（地元アンテナショップ運営） 神奈川（地産地消飲食店運営） 行政：長島大陸（副町長直轄により創刊） 伊勢志摩（現・志摩市長により創刊） 下北半島（地域おこし協力隊） 高千穂郷（地域おこし協力隊） 魚沼（地域おこし協力隊により創刊）
メディア	築地（テレビ東京） 北海道（十勝毎日新聞） 奈良（地元出版社）
生産者	綾里漁協（岩手県大船渡市綾里漁業協働組合） そうま（地元漁師チーム） SAGA（JA佐賀青年部部長チーム）
個人	稲花 食べる通信 from 新潟（Iターン女性） 水俣食べる通信（ほか）

# 参画メリット

システムや契約まわりの設計が不要なため、迅速に立ち上げが可能。  
また同じ志を持つ全国各地のプレイヤーとつながることで相乗効果も期待できます

## 参画 メリット①

『食べる通信』のプラットフォームを活用

『食べる通信』  
®の名称利用  
(商標)

WEBシステム

ビジネスモデル・  
文書テンプレート



初期費用を抑えて  
スピーディな立ち上げが可能

※「食」ロゴではなく名称利用

## 参画 メリット②

共同プロモーションによるインパクト拡大

複数地域による  
共同告知

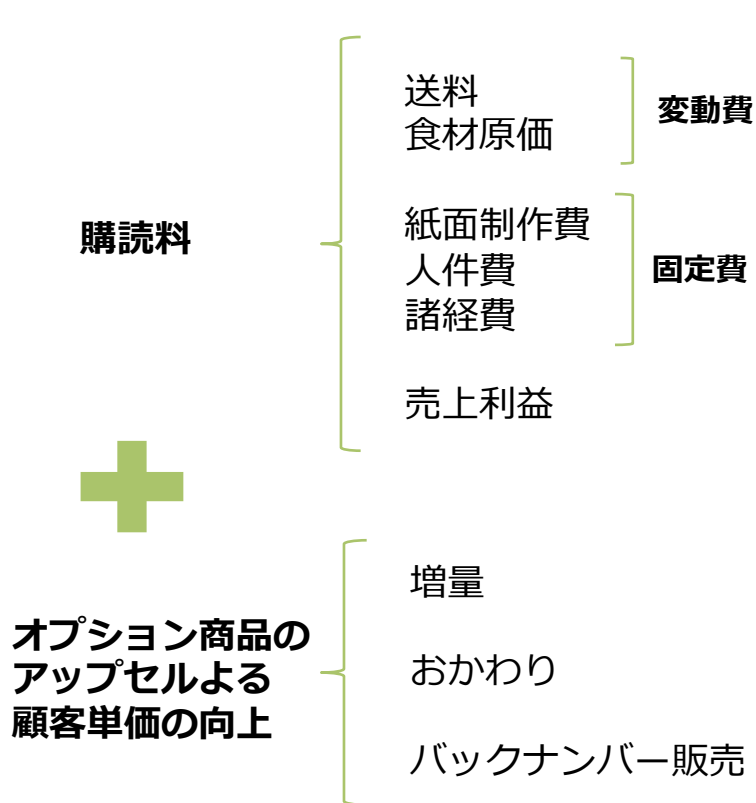
イベントや  
ツアーの  
ノウハウシェア



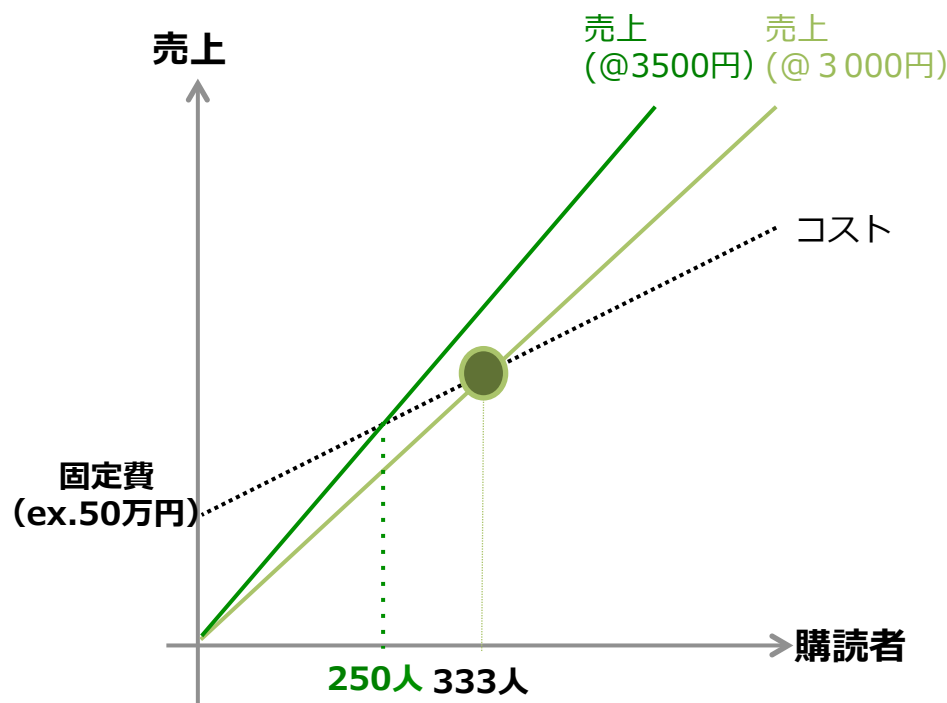
各地域で事業ノウハウの共有  
による学びのサイクルを実現

# 『食べる通信』の基本ビジネスモデル

購読者を増やしつつ、購読者へのオプション販売（「増量」「おかわり」）により顧客単価を上げ収益性を担保するモデル



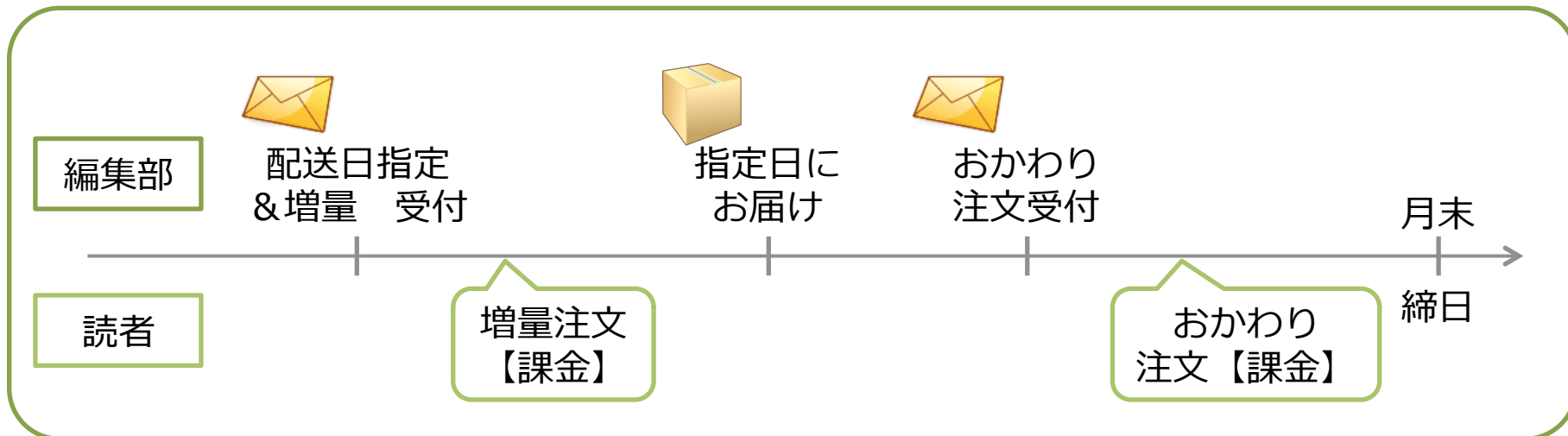
購読料3000円、固定費50万円、変動費@1,500円とした場合333人で損益分岐。さらにアップセルで損益は改善する。



## 追加注文による売上の増大

売上増大の機会として以下の2つのオプション販売があります

1. 「増量商品」販売
2. 「おかわり」販売

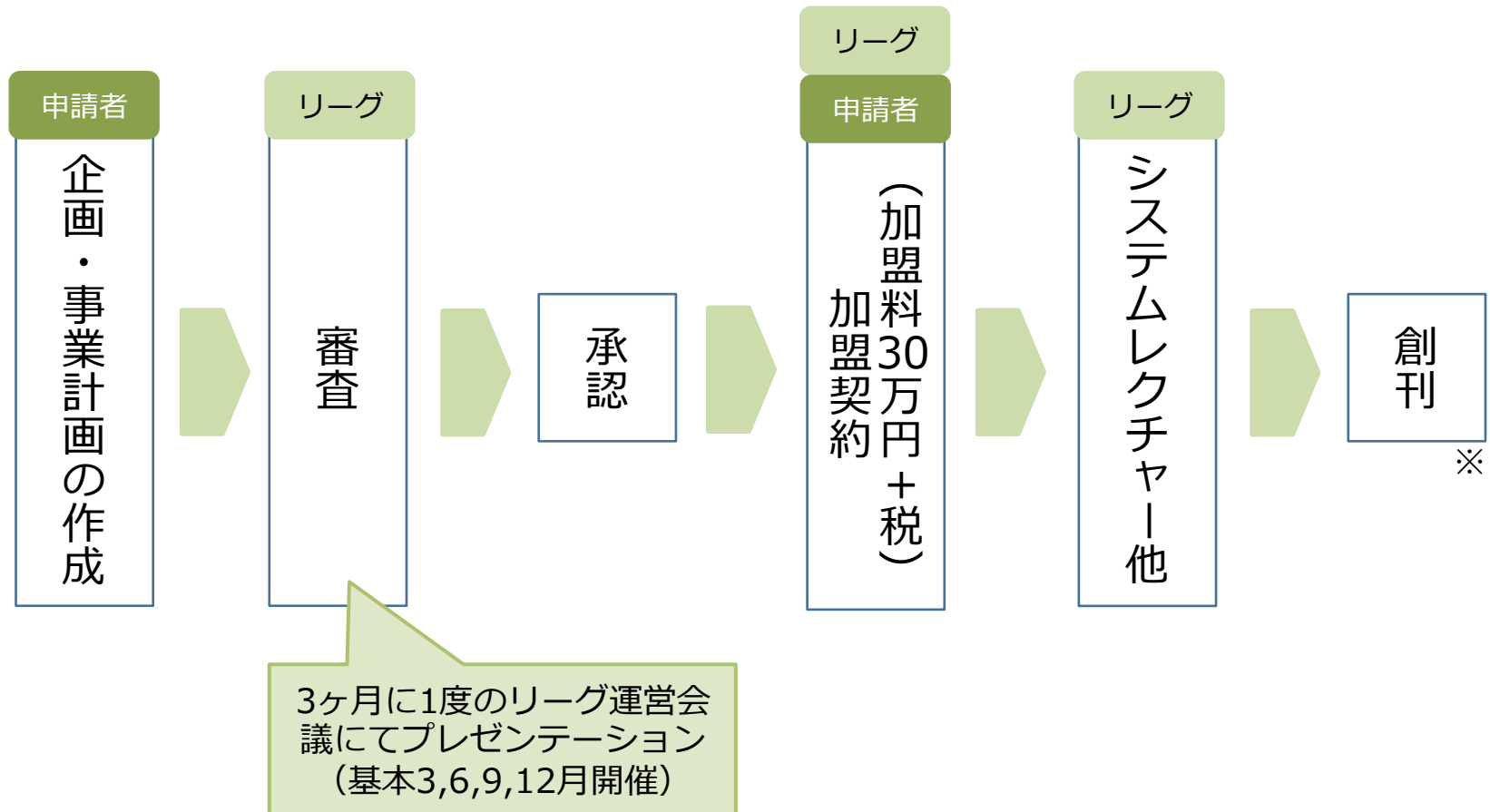


- 「増量商品」には通常商品と相性の良いものを選ぶと、ついで買いが促されます
- 「おかわり」は通常商品の販売に関わらず、任意のタイミングで実施できます
- 通常商品（情報誌＋食べもの）は、発行月の8日に課金されます
- 「増量商品」「おかわり」は注文ごとに課金されます
- 課金した分は月末に締め、翌々月5日に各通信へ支払われます



# 参画プロセス

1. 事業計画書を事務局へ提出し、リーグ事務局にて1次審査
2. 事業計画書が承認後、リーグ運営会議にてプレゼンテーション
3. リーグ運営会議の承認を経てリーグに参入。契約および加盟料等の支払



※創刊月は、創刊希望者が審査時に示した月から一度のみ変更可能  
(ただし延期は3ヶ月以内。それを超えての延期は再審査となります)。

## 評価基準

1. 生産者のストーリーを紹介するメディアであること
2. クオリティの高い紙面であること
3. 生産者と消費者の交流を促すこと
4. 安定した経営能力があること（最低1年の運営が前提※）

※必要に応じ決算情報を提出いただく場合がございます

※1年未満でリーグを退会することになった場合でも、

1年分のロイヤリティ（退会時の読者数×定価×8%×残り回数）はお支払いいただきます。

## 審査書類

- ① サービスの基本コンセプト（ターゲット顧客、特徴などを顧客目線で）
- ② 発行頻度や価格を加味した事業計画（読者何人で黒字化するか、損益分岐点を示す）
- ③ 運営チームメンバー（編集長および主要メンバーのプロフィール）
- ④ 想定生産者リスト（最低1年分の特集生産者名+食材）
- ⑤ 紙面イメージ（コンテンツラフやデザイナーのポートフォリオなど）
- ⑥ 読者FBグループ、ツアーやイベント等のコミュニティ運営計画
- ⑦ 顧客獲得へ向けたマーケティング計画
- ⑧ 実施スケジュール（創刊月およびそこに向けてのスケジュール）

### 食品衛生責任者講習の受講

- 概要
  - 所要6時間(1日のみ)
  - 受講料10,000円
  - 日程は「(県名) 食品衛生協会」で検索（要事前申し込み）
- 値段以外のコスト
  - アイテム代(衛生帽子、マスクなど運用上必要なもの)
  - 自治体によっては数年ごとの講習あり

### PL保険への加入

- 商品概要
  - 生産物賠償責任保険(PL保険)
  - 例) <http://www.ms-ins.com/houjin/product/lineup/pdf/pl.pdf>
- 料金
  - 年額約17,000円(東北食べる通信の例:三井住友海上)
- 補償内容
  - 商品全般に関わるトラブル(食中毒など)
- 加入リスク、値段以外のコスト
  - 特になし

### 東北食べる通信 運用状況

- 食べる通信から読者への情報開示
  - レシピページ及び生産者からの手紙で保存方法、リスク(アニサキスなど)に言及し、注意喚起
- 生産者から読者への情報開示(加工食品の場合)
  - 加工食品の食品表示シール(生産者交渉の段階で確認)
- サンプルング:
  - 現物を1週間置いて様子(見た目、におい)を見て、生産者に確認する
- 放射性物質の検査
  - 生産者が実施したデータを取得
  - 理研分析センター(<http://riken-ac.com/>)での検査
  - 料金3,800円～

# 加盟規約の概要・抜粋

## (目的)

・食に関わるすべての人に対して、「つくる」と「たべる」をつなぐ事業を行い、価値を共有する生産者と消費者を命で支えるコミュニティづくりに寄与することを目的としてともに活動し、もって乙の事業発展及び都市と地方の活性化を図ることを目的とする。

## (会費)

・入会金は30万円とし、リーグ参画承認日から3ヶ月以内に支払うものとする。  
また日本食べる通信リーグを通して得た売上に対して8%を乗じた金額を会費として納入するものとする。  
※決済はリーグの提供するシステムで行うため、売上の92%の金額を翌々月10日までにリーグより加盟団体へ支払い

## (リーグの運営)

・リーグの運営・経営に関する事項は「リーグ運営会議」で協議のうえ、リーグ社団が決定し、これを執行する。  
・リーグ運営会議は、加盟団体代表者、コミッショナー、リーグ社団理事をもって構成する。  
※リーグ社団は代表者理事(=コミッショナー)を理事会で決定  
※加盟団体代表者は、各加盟団体の代表権のある者から1名以上選任

## (リーグ社団の役割)

・リーグ社団は、加盟団体に対して決済システムその他の加盟団体が本規約に基づき行う事業に関連するシステムを提供する。  
・リーグ社団は、加盟団体に対して適宜利用規約その他の関連するテンプレートを提供する。  
・加盟団体が提供されたテンプレートの内容を大幅に変更する場合には、事前にリーグ社団に対して報告をするものとする。  
・リーグ社団は、加盟団体が本規約に基づき行う事業に関して適宜プロモーションを実施する。  
・リーグ社団は、加盟団体が本規約に基づき行う事業においてリーグに関する商標を使用することを許諾する。  
・リーグ社団は、加盟団体が有する文章、写真その他のコンテンツの著作物等の知的財産権及び肖像権について、リーグが運営する事業をプロモーションする目的において自由に無償で使用(複製、複写、改変、第三者への再許諾)できるものとする。

## (加盟団体の役割)

・加盟団体は、以下の各号に定める業務を行うものとする。  
(1) 本規約に基づく事業としての、食べものつき雑誌である「食べる通信」の発行  
(2) 本規約に基づく事業に関するウェブサイトの構築  
(3) 本規約に基づく事業におけるエンドユーザーの管理  
(4) 本規約に基づく事業に関するエンドユーザーと関係者におけるSNSコミュニティの構築運営  
(5) プロモーション素材のリーグ社団への提供  
・リーグまたは加盟団体の名称、ロゴ、マーク、マスコット、エンブレム、意匠、商標等を使用して行う商品の製造・販売に関する事項については、具体的な個別条件はリーグ社団と個々の加盟団体の合意するところによる。

## ご参考：立ち上げまでのスケジュール例

リーグ参入承認から創刊まで、基本的に**3ヶ月程度**のリードタイムを想定ください

	承認	発行承認翌月 (+1)	翌々月 (+2)	創刊月 (+3)
紙面制作			紙面制作・編集	印刷・納品
プロモーション・ コミュニティ運営		初回ご説明	webサイト制作 (創刊イベント)	(発送イベント)
システム		初回ご説明 FTP発行 メールアドレス発行 管理画面ご提供	購読受付  第2回ご説明	<b>8日正午 (初回締切)</b>
ロジ		初回ご説明 (ヤマトご紹介)	(交渉) 食材発注  (確定)	・ 食材 & 紙面納品 ・ 発送
契約		・ 契約書の締結 ・ 加盟金ご請求書の送付 ・ 振込口座の確認		